

# 今年の夏の星空をチェックしよう(ソフト"mitaka")

各地で七夕祭りが開催される時期になりました。国立天文台提供で無料で使えるPCソフト、宇宙ビューワー「Mitaka」で星空がどう見えるかをチェックし、エクセルに記録してみましょう。

1. ソフトのダウンロード まだ「Mitaka」をダウンロードしていない場合は「国立天文台 (NAOJ)」のホームページ → 「4D2Uドームシアター」 → 「4次元デジタル宇宙ビューワー」とクリックし、MITAKAをダウンロード(保存)します。保存したファイルを右クリックし「すべて展開」をします。実行ファイル「mitaka.exe」のショートカットアイコンをデスクトップに作っておくと便利です。

## 2. 「mitaka」を起動して、今年の星空を調べる

- ① 「mitaka」をダブルクリックして起動。→当日の北の夜空(20時)が表示されます。
- ② 星座名を表示するように、メニューの「表示」→「星座」→「星座の名前」にチェックを入れる。
- ③ 年月日、時刻を指定するには、メニューの「時刻」→「時刻の設定」から指定します。
- ④ キーによる画面調整  
「→」・・・視点を右方向に移動(北→東→南→西→北)。  
「←」・・・視点を左方向に移動(北→西→南→東→北)。  
「↑」・・・視点を上方向に移動。 「↓」・・・視点を下方向に移動。  
「PgUp」(パソコンによっては、「Fn」+「↑」)・・・ズームイン(拡大)。  
「PgDn」(パソコンによっては、「Fn」+「↓」)・・・ズームアウト(縮小)。  
「a」・・・星座名、星座線の表示、非表示。  
「Alt」+「Enter」・・・全画面表示のオン、オフ。

②星座名や星座線を表示する      ③年月日、時刻を指定する



## 3. 「mitaka」の星空をエクセルに取り込む

- ① 「mitaka」の画面を、Alt+PrtSc (PCによりAlt+Fn+PrtSc)でコピーし、Excelに貼付ける。
- ② 「mitaka」で方角を変えた星空画面を表示させ、①と同様にコピーしてExcelに貼付ける。
- ③ 貼付けた画像をトリミング、サイズや位置調整を行ない、頁に収まるようにする(次頁参照)。

【2016年夏の星空】

備考:印刷の関係で夜空を白く、星を黒く表示させています。

